

2016年度(平成28年度)学校評価自己評価表

Ⅰ 福山市のめざす子ども像

福山に愛着と誇りを持ち、変化の激しい社会をたくましく生きる子ども

Ⅱ 前年度の学校関係者評価を踏まえた改善点

【学校関係者評価から】教職員が丸くなって安定した学校より積極的に取り組んでいる姿勢伺える。緩やかであるが安定の兆しを感じるようになった。今後はより積極発信をして、学校・保護者・地域の連携を強めたい。
【本年度の改善点】地域への発信をより強化するよう、取組みを工夫する。

Ⅲ 中学校区

1 めざす子ども像

学校や地域を愛し、賢く強く生きる子ども 「笑顔であいさつ日本一」

2 研究主題及び主な研究内容

互いを尊重しながら主体的に学び合い、しっかりと表現する子どもの育成 ～聴いて、考えて、つなぐ授業の創造～
総合的な学習の時間及び社会科、道徳の時間を研究の中心に据え、「大好き！福山～ふるさと学習～」を推進させることを通して、児童生徒の主体的学び、表現力、郷土愛を育む授業を創造し、市内に発信する。

3 現状(成果及び課題)

(1) 児童生徒

付けたい 3つの力	指 標		対象学年	現状値 15(H27)年度		
				霞小	光小	鷹取中
夢をかなえる 学力	将来の夢や目標を持っている児童生徒率 [%]		小5・中2	93.2	93.1	77.9
	県「基礎・基本」 定着状況調査	通過率 60%以上の児童生徒率 [%]	小5・中2	75.6	77.5	55.0
		通過率 30%未満の児童生徒率 [%]	小5・中2	2.7	2.5	10.0
	全国学力調査 日問題	通過率 60%以上の児童生徒率 [%]	小5・中2	56.3	47	44.1
		通過率 30%未満の児童生徒率 [%]	小5・中2	13.8	19.2	29.1
	進路未決定者数 [人]		中3			0
強く生きる 心と体	1日のテレビ・ゲーム時間2時間未満の児童生徒率 [%]		小5・中2	88.6	84.5	64.0
	30日以上長期欠席児童生徒率 [%]		全	0.4	0.2	7.0
	体力テスト県平均以上の種目率 [%]		全	84.4	84	87.0
地域を 愛する心	礼儀正しく気持ちのよいあいさつをしている児童 生徒率 [%]		全	96.2	80.3	85.7
	自分の住んでいる地域が好きな児童生徒率 [%]		小5・中2	92.8	93.1	74.0

(2) 授業

小学校では、子どもたちが生き生きと参加する授業を仕組んでいるが、子ども自らが課題を設定し、仲間と意見を出し合い、深め合う中で、解決を導きだすような授業を、日常的に実施することについては不十分であり、中学校ではそれに加えて、授業規律に大きな課題がある。

Ⅳ 自校

1 学校経営方針

(1) 学校教育目標

夢や目標を持ち、将来に向けて、仲間とともに今を輝かせる生徒の育成

(2) 自校の使命(ミッション)

霞小・光小と連携を深め、真剣な授業で生徒に力を付けて、地域が誇れる学校であり続ける

(3) 自校の将来像(ビジョン)

保護者や地域の人々が愛し、誇りに思う小中一貫教育校

- ・子どもは、笑顔であいさつをし 夢や目標に向けて真剣に学んでいる
- ・先生は、教育的愛情を持ち 同僚と協働して 生徒を教え導いている
- ・校長は、職員を大切にし 率先してチームの士気と力量を高めている

2 研究主題及び主な研究内容

互いを尊重しながら主体的に学び合い、しっかりと表現する子どもの育成
～聴いて、考えて、つなぐ授業の創造～

3 現状(成果及び課題)

(1) 生徒

15(H27)調査「学校に行くのが楽しいですか」 肯定的回答率(%)

- ・全国学力学習状況調査 80.6(全国比 -1.5)
- ・「基礎・基本」定着状況調査 75.0(県比 -12.6)

●授業規律の確立が不十分であった。

(2) 授業

15(H27)「授業がわかる」肯定的回答率

- ・全国学力学習状況調査 国語92.8(全国比 +18.5) 数学67.4(-4.2)
理科72.4(+4.4)
- ・「基礎・基本」定着状況調査 国語66.7(県比-13.6) 数学66.7(-9.1)
理科57.2(-13.1) 英語60.7(-11.4)

●生徒に思考させる活動を仕組むことが不十分であった。

4 めざす授業の姿

- ・地域と主体的に関わり、地域の良さを実感するとともに、地域や世界をより良くするために考えたり、行動したりしている。
- ・事実や自分の考えを、根拠を明らかにし、比較・分類・関連付などの考えるための技法を活用して、適切に説明している。
- ・班、学級、生徒会、部活動等の集団において、課題解決をめざす活動を行い、お互いの関

市重点 目 標	年 目	中期経営目標	重 点	分 類	短期経営目標	目標達成に向けた取組	評価指標	10月1日 □指標にかかる取組状況 ◎改善方策	尤 也 評価	達成 評価	2月末 □指標にかかる取組状況 ◎短期（中期）経営目標の達成状況 ◎改善方策	尤 也 評価	達成 評価	総合評価
確かな学力・豊かな心・健やかな体・市民から信頼される学校	2	夢をかなえる学力を育てる。 ○将来の夢や目標を持っている生徒率80%。 ○「基礎・基本」定着状況調査の通過率 60%以上の生徒率 75%。 30%未満の生徒率 7%。 ○全国学力・学習状況調査B問題の通過率 60%以上の通過率 55%。30%未満の生徒率 15%。 ○中学校卒業後の進路未決定者数0人。			将来の夢や目標を持っている生徒の割合を 80%以上にする。	自己や働くことへの理解を深める内容の総合的な学習の時間のカリキュラムを検証する研究授業を実施する。	研究授業後の教員アンケート 校区スタンダードアンケート							
				「基礎・基本」定着状況調査の通過率 60%以上の生徒の割合を 70%以上にする。 30%未満の生徒の割合を 9%以下にする。	「小中一貫授業づくりカリキュラム」に基づく授業改善を行うと共に共通した授業規律を定着させる。 家庭学習プリント（セミナー）の提出率を 90%以上をめざす取組を行う。	「基礎・基本」定着状況調査の通過率 2月CRTの結果 学期ごとの授業評価アンケート								
			全国学力・学習状況調査B問題の通過率60%以上の生徒の割合を45%以上にする。 30%未満の生徒の割合を 20%以下にする。	教師全員が授業改善アクションプランシートを作成・実践する。 アクションプランシートを検証する研究授業、相互授業参観を2回以上検証を行う。	全国学力・学習状況調査B問題の通過率 2月CRTの結果									
	2	強く生きる心と体を育てる。 ○1日のテレビ・ゲーム・携帯スマホなどの情報端末使用を2時間未満の生徒率40%。 ○30日未満の長期欠席生徒率4%。 ○体力テスト県平均以上の種目率80%。			1日のテレビ・ゲーム・携帯スマホなどの情報端末使用を2時間未満の生徒の割合を 40%以上にする。	決められたテーマについて家族で話す「トークデー」を年10回行うとともに、学校よりや町会で紹介する。	生徒アンケート							
				新体力テスト県平均以上の種目の割合を 80%以上にする。	課題発見解決型（小中一貫授業カリキュラム）の体育の授業を仕組む	新体力テスト結果								

市重点 目 標	年 目	中期経営目標	重 点	分 類	短期経営目標	目標達成に向けた取組	評価指標	10月1日 □指標にかかる取組状況 ◎改善方策	力以 評価	達成 評価	2月末 □指標にかかる取組状況 ◎短期（中期）経営目標の達成状況 ◎改善方策	力以 評価	達成 評価	総合評価
	2	地域を愛する心を育てる。 ○礼儀正しく気持ちのよいあいさつをしている生徒率 90%。 ○自分の住んでいる地域が好きな生徒率 70%。			礼儀正しく気持ちのよいあいさつをしている生徒の割合を 90%以上にする。	小中合同のあいさつ運動を、毎月（8月を除く）行う	鷹取スタンダードアンケート							
					自分の住んでいる地域が好きな生徒の割合を 70%以上にする。	小中合同清掃活動、ふるさと学習のカリキュラム、副読本等を活用する。	鷹取スタンダードアンケート							
		校区の子どもをチームで育てる小中学校の職員集団を作る。			校区の教職員が集い、子どもの課題や課題改善に向けた取組みについてコミュニケーションを深める。	校区の全教職員が参加する小中合同研修を年 3 回、推進委員が参加する中学校区推進委員会を年 10 回開催する。	小中合同研修の実施回数							

[達成評価の評価基準]

評点	評価基準
5	目標を大幅に達成し、十分な成果をあげた
4	目標を概ね達成し、望ましい成果をあげた
3	目標をある程度達成し、一定の成果をあげた
2	目標を下回り、成果よりも課題が多かった
1	目標を大きく下回り、成果が認められなかった

[プロセス評価の評価基準]

評点	評価基準
5	取組の目的に対する共通理解が顕著に認められ、状況の変化、問題が生じた際は、協同的な課題解決が十分に図られた
4	取組の目的に対する共通理解が認められ、状況の変化、問題が生じた際は、協同的な課題解決が概ね図られた
3	取組の目的に対する共通理解が一定程度認められ、状況の変化、問題が生じた際は、協同的な課題解決がある程度図られた
2	取組の目的に対する共通理解が認められ難く、状況の変化、問題が生じた際の協同的な課題解決をあまり図ることができなかった
1	取組の目的に対する共通理解が認められず、状況の変化、問題が生じた際の協同的な課題解決を図ることができなかった

[総合評価]

評価	基	準
5	100%以上の達成度	十分に目標を達成できた
4	80%以上100%未満の達成度	概ね目標を達成できた
3	60%以上80%未満の達成度	ある程度目標を達成できた
2	40%以上60%未満の達成度	あまり目標を達成できなかった
1	40%未満の達成度	目標を達成できなかった